

## 初出一覧

本論文は、既発表論文をもとに、書き下ろしを加えたものによって構成している。ただし、既発表論文は、発表後もフィールドワークを継続しているなどの理由から、加筆、削除など大幅に修正を加えており、必ずしも原型をとどめているものではない。参考までに、各章とその基礎となった既発表論文との対応を記しておく。

### 序章 書き下ろし

### 第1章 書き下ろし

### 第2章

本間照雄, 2002, 「敬老会で見える高齢者福祉施設の現状——個室ユニットケア型特養『杜の風』の事例研究」『東北文化研究室紀要』44: 53-71.

本間照雄, 2004, 「高齢者福祉施設における『看取り』の問題——宮城県 M 施設及び S 施設の事例から」『東北文化研究室紀要』46: 29-41.

菅原真枝・本間照雄, 2005, 「ユニットケアにおける職員配置を規定する要因——宮城県の介護老人福祉施設に対する質問紙調査から」『社会学年報』34: 163-81.

### 第3章

本間照雄, 2004, 「町民共有の我が家(別宅)を目指した施設づくり——住民参加による施設づくり・まちづく」永井彰編『2004年度社会調査実習 鶯沢町における生活実態調査報告書——地域福祉を考えるために』東北大学大学院文学研究科社会学研究室, 81-91.

本間照雄, 2008, 「地域との関わりを取り込んだケア環境が目指すケアの質——高齢者福祉施設と小学校の事例から」第55回東北社会学会大会報告原稿.

### 第4章

本間照雄, 2004, 「知的障害者の地域移行に内在するコンフリクト」『みやぎ政策の風』宮城県, 1: 92-100.

本間照雄, 2004, 「痴呆性高齢者と知的障害者が共に暮らす共生型グループホームの  
実践」国際アルツハイマー病国際会議 in 京都 2004 報告原稿.

## 第 5 章

本間照雄, 2008, 「知的障害を持つ二人の日常にみる地域生活の実像」永井彰編『地域  
ケア・システムの展開過程にかんする社会学的比較研究』平成 16 年度～平成 19  
年度科学研究費補助金(基盤研究 B)研究成果報告書, 59-76.

終章 書き下ろし